

2024年4月8日



甲子園歴史館 阪神タイガース企画展 「阪神甲子園球場100年とタイガースの歴史」 を4月9日（火）から開催します

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）が運営する甲子園歴史館では、4月9日（火）から8月4日（日）までの間、阪神タイガース企画展「阪神甲子園球場100年とタイガースの歴史」を開催します。

今回の企画展では、今年、開場100周年を迎える阪神甲子園球場のあゆみとタイガースの歴史を展示品などとともに振り返るほか、「私と甲子園」と題して、吉田義男さん、川藤幸三さんをはじめとしたタイガースOBに阪神甲子園球場について語っていただき、パネルで紹介します。

また、2024年シーズンの阪神タイガース全選手に加え、ドラフト指名選手を含む新戦力の紹介コーナーを設けるほか、岡田彰布監督から甲子園歴史館にご来館の皆さまに向けたメッセージもお届けします。

更に、企画展の一角を「Hot Topicコーナー」として、企画展期間中にも展示の入替えを行い、その時々注目の話題などを特集します。

企画展の概要は、次ページのとおりです。

The poster features a central image of several baseball players in action, some swinging bats and others in various poses. The background is a mix of green and white. Text on the poster includes 'HANSHIN KOSHIIEN STADIUM 100TH ANNIV 2024', '阪神タイガース2024 春企画展', '阪神甲子園球場 100年とタイガースの歴史', and the dates '2024.4.9 tue - 8.4 sun'. At the bottom, there is a logo for '甲子園歴史館' and a QR code. A small circular badge on the right says 'ご来館の方へ 100周年記念 ノベルティを配付中'.

■ 企画展の概要

【主な展示内容】

◎ 阪神甲子園球場と阪神タイガース

100周年を迎える阪神甲子園球場のあゆみとタイガースの歴史を展示品とともに、年表で振り返ります。

<主な展示品>

- ・ 1951～81年まで使用された銀傘の一部
- ・ 1964年 日本シリーズ第2戦 スコア
- ・ 1985年 セ・リーグ優勝記念 乗車券
- ・ 2010年 金本知憲氏 阪神甲子園球場リニューアル後初戦で放ったサヨナラ安打ボール

※展示品は変更の可能性がございます。

◎ 私と甲子園

阪神タイガースOB6名（吉田義男、川藤幸三、中田良弘、亀山つとむ、能見篤史、狩野恵輔）が語る甲子園の印象や思い出を紹介します。

<主な展示品>

- ・ 1985年 吉田義男氏 帽子
- ・ 2014年 能見篤史氏 通算1000投球回達成試合で使用された試合球

※展示品は変更の可能性がございます。

◎ 2024年シーズン全選手紹介

全選手のプロフィールや写真を紹介。

◎ 2024年シーズン新戦力紹介

ドラフトやトレード、新外国人選手など新加入の選手を紹介。

◎ 2023年シーズンの振り返り

38年ぶりに日本一に輝いた2023年のシーズンや優勝パレードなどを振り返ります。

◎ Hot Topicコーナー

企画展期間中、注目の話題に応じたテーマを設定し、定期的に展示品の入替えなどを実施します。

【開催期間】 4月9日（火）から8月4日（日）まで

【開催場所】 甲子園歴史館内「企画展コーナー」

【入場料】 甲子園歴史館入館料に含まれます（別途料金は不要）。

◆ 甲子園歴史館 営業のご案内 ◆

<営業時間> 10:00～18:00

※入館は閉館時間の30分前まで

<休館日> 月曜日（試合開催日、祝日を除く。）

<入館料> おとな900円、高校生（要学生証）700円、子ども500円（税込み）

<場所> 〒663-8152 西宮市甲子園町8-15

甲子園プラス2階 甲子園歴史館

<お問合せ> 0798-49-4509（営業時間と同じ）

阪神グループは、「“たいせつ”がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。

“たいせつ”がギュッと。
Hanshin Group

